



営農NEWS



— 不安定な天候が続いています —

レタスやハクサイなど秋冬野菜の育苗中における べと病や細菌性病害の発生に注意してください

本年は、梅雨明け後の7月下旬から降雨の日が多く、8月上旬は「雨マーク」の日が続いています。8月10日発表の気象1ヵ月予報によりますと、「天気は、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。降水量は、平年並または多い確率とも40%です。日照時間は、少ない確率50%です」となって、今後ともこの影響は継続すると予想されています。8月後半から9月にかけては、レタスやハクサイなど秋冬野菜の育苗時期と重なり、天候がくずれていますと、育苗中に病害の発生しやすい環境条件となります。このため、育苗中における害虫被害の発生予防と共に、べと病や細菌性病害の発生にも十分注意し、早期発見および早期防除に努めてください。

【育苗中における病害虫防除のポイント】

- 1 育苗場所は、常に清潔を保つように努め、ハウス内外の除草や家庭用作物等の病害虫管理にも気配りしてください。
- 2 育苗ハウスの側窓や天窗など開口部には、防虫ネットを展張しておきます。
- 3 育苗中は適度なかん水に努め、過湿、過乾燥にならないようにします。また、生育に応じてポットやトレイのずらしを行い、通風、採光を良好に保って健苗な株を育てます。
- 4 病害虫の発生を常に注意深く観察し、確認したときは早急に防除を行ってください。また、散布後には必ず防除効果を確認して、次の防除の参考にしてください。
- 5 生育不良や病害虫の発生した苗は早期に育苗ハウスから持ち出し、ビニール袋内などで腐熟させるなど適切に処分して、決して本圃には持ち込まないようにしましょう。
- 6 育苗期間中は、必要のない植物等の持込を避けましょう。市販の観賞植物や鉢物などは、病害虫と一緒に持ち込む危険を潜めています。

表1 レタス、非結球レタスべと病の主な防除薬剤（平成29年8月17日現在）

薬剤名	レタス	非結球レタス	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
ゾーベック エニケード	○	登録無し	5,000倍	収穫前日まで / 2回以内
ランマンフロアブル	○	○	2,000倍	収穫3日前まで / 3回以内
レーバスフロアブル	○	○	2,000倍	収穫7日前まで / 3回以内
シグナムWDG	○	○	1,500~2,000倍	収穫14日前まで / 1回
ダコニール1000	○	登録無し	1,000倍	収穫14日前まで / 3回以内

表2 レタス、非結球レタス斑点細菌病の主な防除薬剤（平成29年8月17日現在）

薬剤名	希釈倍率	使用時期		使用回数
		レタス	非結球レタス	
カスミンボルドー	1,000倍	収穫7日前まで	収穫21日前まで	4回以内
キノンドーフロアブル	800~1,000倍	収穫21日前まで	収穫30日前まで	5回以内
カセット水和剤	1,000倍	収穫7日前まで	収穫21日前まで	2回以内
ヨネポン水和剤	500倍	収穫14日前まで	収穫21日前まで※	4回以内

注) ※は非結球レタス（リーフレタスを除く）の登録内容で、リーフレタスは収穫7日前までの登録あり。

表3 ハクサイべと病の主な防除薬剤（平成29年8月17日現在）

薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	収穫7日前まで / 2回以内
ホライズンドライフロアブル	2,500~5,000倍	収穫14日前まで / 3回以内
ジャストフィットフロアブル	5,000倍	収穫7日前まで / 3回以内
シグナムWDG	1,500~2,000倍	収穫7日前まで / 3回以内
ダコニール1000	1,000倍	収穫7日前まで / 2回以内
ランマンフロアブル	2,000倍	収穫3日前まで / 4回以内

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040